

暮らしの中の 「あいまいな表現」

【利用対象】 (学校教育) 中学校、高等学校
(社会教育) 成人一般、日本語教室

価格:15,750円 (税込・送別) 解説書付き

VHS
ビデオ35分

文部科学省選定

【制作の目的】

あいまいな表現は、誤解や摩擦を引き起こすものとして否定的にとらえられることがあります。その一方で、私たちは、断ったり反論したりするとき、相手の気持ちを配慮して、はっきり言わずにあいまいな表現を使い、それを日本語の良さとして肯定的に評価する場合があります。

このビデオでは、あいまいな表現とそうでない表現を私たちがどのように使い分けているのか、エピソードを見ながら振り返り、使い分けの工夫について考えます。あいまいな表現の働きを知ると同時に、日本語が必ずしもいつもあいまいであるわけではなく、状況や相手によって言葉が使い分けられていることを知るために、あいまいな表現が使われている場面とそうでない場面とを具体的に示しました。また、使い分けの傾向を知る手がかりとして、国語研究所の面接調査の結果を紹介しました。さらに、標識や絵文字のわかりやすさが何に起因しているのか、絵文字を作る人たちはどのような工夫をしているのかを取り上げ、言葉のやりとりをする上での参考にしました。

自分自身の言葉について振り返り、伝えたいことが相手にどう伝わっているか、あるいは、自分の意図が伝わる話し方は何か、などを考え、自身の言葉を吟味し使い分けをしてみることは、コミュニケーション能力の伸長につながるはずです。

本ビデオは、言葉に関する問題の提示や解説と、言葉をめぐる様々な事柄について考えたり話し合ったりするきっかけを提供することを目的に制作されています。

導入 「あいまいな表現」を探してみると…



〈「あいまいな表現」をめぐる三つの話〉

第1話 断り方に見る「あいまいな表現」

—その働きと問題点—



第2話 簡潔でわかりやすい表現

—標識や絵文字に学ぶ—



第3話 「あいまいな表現」で問題が起こったら…



企画・制作 独立行政法人 国立国語研究所

〒190-8561 東京都立川市緑町3591-2
TEL 042(540)4300 FAX 042(540)4333
<http://www.kokken.go.jp/>

製作・販売 東京シネ・ビデオ株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-8
TEL 03(3242)3151 FAX 03(3242)3182
<http://www.tokyocine-video.co.jp/>

このビデオは、導入部である「『あいまいな表現』を探してみると…」と、「『あいまいな表現』をめぐる三つの話」で構成されています。三つの話を見ながら、家庭、学校、職場など様々な場面での言葉のやりとりを振り返り、私たちはどのように「あいまいな表現」とそうでない表現を使い分けているのか、「あいまいな表現」の果たす役割は何なのか、どのようなときに「あいまいな表現」を用いると問題が起きるのか、問題を回避する、あるいは解決するにはどうしたらいいのか、について考えていきます。

導入 「あいまいな表現」を探してみると…

洋服選びに迷っている妹に対する姉たちの発言、理髪店での調髪の注文のやり取り、友人の家族に食事を進められ「ちょっと」と断る場面、時間指定がわかりにくいメールの文章…

等を点描し、「あいまいな表現」が果たしている役割と問題点について考えるきっかけとします。

〈「あいまいな表現」をめぐる三つの話〉

第1話 断り方に見る「あいまいな表現」—その働きと問題点—

中村家にて—中学生の純治は、姉の友達が食事の進めを「ちょっと」と言って断ったと聞いて、それが気を遣った表現であることを知ります。

中学校にて—純治は、級友から生徒会長候補として立候補してくれないかと頼まれましたが、相手を気遣い「ちょっと」と言って断りました。しかし、断った意図は通じず、級友はポスターを作ったり、準備を着々と進めてしまい…。

この話を通じて、言葉のやりとりでは「相手への配慮」だけではなく「確実な意思表示」も大切で、私達はこの二つのバランスを保ちながら言葉のやりとりをしていることを理解します。

第2話 簡潔でわかりやすい表現—標識や絵文字に学ぶ—

大学生の花絵は図書館への道順を教えてくださいますが、説明が細かすぎて混乱してしまいます。偶然に図書館への標識を見つけて、標識に助けられ無事にたどり着くことができました。そして、沖縄旅行に出かける2人の女性が、コートを預けるために、空港でロッカーを探しています。ロッカーを示す絵文字を案内板に見つけ、わかりやすいデザインに感心します。

これらのエピソードから、私たちが何気なく利用している道路標識や絵文字にはどんな工夫がされているのかを理解し、実際の制作過程を見ながら、制作上の工夫を紹介します。絵文字と標識には「相手への配慮」と「情報の精選」のバランスが大切で、これは言葉のやりとりにも通じるということ学びます。

第3話 「あいまいな表現」で問題が起こったら…

会社員である阿部さんの日常生活を通じて、あいまいさが引き起こす問題とそれを解決する工夫について考えます。

- 課長の言っている「あれ」はどの資料？
- マンションの張り紙に書かれた「ご協力ください」は何をすればいいの？
- 苦情を言っているのに、相手はわかってくれない？

また、ビデオ解説書には、ビデオで紹介した絵文字の意味と、学校の話合いの活動などで利用できる質問集を収録しています。日常生活で遭遇した「あいまいな表現」や絵文字の意味、その働きや問題点をより深く考える手引きとして、ビデオと併せてご活用ください。

国立国語研究所「ことばビデオ」シリーズ 〈豊かな言語生活をめざして〉

- ① 相手を理解する 言葉の背景を見つめると… (37分)
- ② コミュニケーションの「丁寧さ」「ほめる」というはたらきかけ (45分)
- ③ 方言の旅 (52分)

各巻 15,750円(税込・送料) / 解説書付き

既刊

スタッフ

製作 横川 元彦
 プロデューサー 川尾 俊昭
 脚本 大西 竹二郎
 撮影 岩淵 弘

V E 角田 憲一
 音 楽 矢込 弘明
 録 音 福島音響
 照 明 城所 美和

助監督 米沢 昭宣
 編集 桑原 孝子
 制作主任 川下 和裕
 監督 富永 一